

【学校教育目標】
思いやりがあり 「日岡」とのつながりを重んじ 自ら考え行動できる児童の育成
 ～「◎ととつながる」「㊦もいやりがある」「㊦んがえ行動する」児童を目指して～

秋季大運動会 応援ありがとうございました

少し前になりますが、10月1日(土)の秋季大運動会では、早朝より、子どもたちの応援に駆けつけていただき、本当にありがとうございました。子どもたちは、練習の成果を存分に発揮できたと思います。子どもたちは、練習の成果を存分に発揮できたと思



全力で走りぬいた運動会

ます。持てる力を本番で出すためには、自信がもてるまでの練習が必要ですが、その練習に前向きに取り組んでいる姿が、多くみられました。

本番では、保護者の皆様の応援を糧に、短距離走も表現も係活動も応援も、最高の力が発揮できたと思っています。個人的に満足いかなかったお子さんもいるかと思いますが、その思いを来年につなげていくことができればよいと思います。

保護者の皆様には、運営上そして片づけのご協力、本当にありがとうございました。大きな混乱なくコロナ禍の運動会ができたのもご協力のおかげです。愛育会の皆様、準備から警備、片づけまで本当にありがとうございました。

【運動会で得た「つながり」が様々な場面で】

○ 10月20日(木)、7月から延期になっていた「日岡こども祭り」を開催しました。お店を回っていると、お客さんを迎えるための動線に気を配っている様子、言葉遣い、発達段階に応じた難易度等、お客さんに対する思いやりが随所に見られました。

そして何より、ゲームに真剣に取り組んでいると、学年を超えて、「○○さん、頑張れー」などの声をおおく耳にすることができました。この「人としがらみなくつながることのできる明るさ、やさしさ」は日岡の子どもたちの大いに伸ばしていきたい長所だと改めて感じました。

お金をかけなくても、こんなにみんなが楽しめる「お祭り」は、素晴らしいなと思いました。

○ その翌日、21日(金)には、「わくわく班」集会がありました。これは、全校を縦割り班で組織し、6年生がリーダーとなって、1年から6年までが楽しめるゲーム等を行い、絆を深めようとするものです。短時間でしたが、どの教室を回っても笑顔あふれる楽しい時間が流れていました。6年生の運営がとても上手でした。きっと5年生がその姿を見ていて、次年度、同様に全校をリードしていくと思います。これも素敵な「つながり」です。

★ 日岡小学校 150年 ★

1872年(明治5年)、今の福寿寺の一部を借りて寺子屋式の教育から始まった日岡小学校。校長室には、「学校沿革史」が残っており、先日、全校集会で子どもたちにも紹介しました。目に留まった記載内容を紹介し

・「日岡尋常高等小学校(明治41年～)」以降の記録ですが、その中に、**学校の成り立ち(明治5年)**を以下のように記録しています。(文をわかりやすく変えています。)…「初めは、福寿寺に校舎を設け、貧学校と称したりが、当時は児童の数も少なく、設備も著しく不完全を極めたり。教師も、寺子屋を経営せし人々がその任にあたっている有様であった。」

- ・大正3年4月1日…「高城駅開通祝賀式に職員児童全部参列。式後、旗行列をなして発展を祈る。」
- ・昭和8年10月5日…「村出身満州事変出征兵士、本村に凱旋につき職員児童歓迎」
- ・昭和20年3月28日…「修了式、中途にて退避。(年度途中から警報発令頻度増す)」
- ・昭和20年4月25日…「学校前に防空壕建設」
- ・昭和20年7月16日…「大分市焼夷弾攻撃受く」
- ・昭和20年8月15日…「戦争終結の勅書下る」
- ・昭和22年11月3日…「新憲法公布記念式」
- ・昭和23年6月4日～8日…「農繁休暇」
- ・昭和27年7月1日…「電話開通(1363番)」
- ・昭和34年3月7日…「学習発表会～午前低学年部、午後高学年部」

大楠(125歳)になろう

【わからないこと】



先日読んだ記事を紹介し
 ます。「変化の激しい世の中だから、問題をぱっと見つけ出しすぐに解決すること」が求められています。

しかし、世の中には、今回の感染症のように人知の及ばない問題が数多くあります。人間は「わからないこと」に対して不安を覚え、ストレスがたまり、時に他人に対して攻撃になったりします。

そんな時どうすればよいのでしょうか。答えの出ない事態に直面した時に、すぐに課題解決を図ろうとするのではなく、じっと耐える力が大切です。逃げないで、踏みとどまり、見届けるのです。「あるがまま」を受け入れて、これからどうしていくかを考えていくのです。…。

この記事を読んで、子どもたちも同様に、まずあるがままの姿を受容し、考え続けながら、付き合っていくことも大切だと思いました。